

やまぐち

## 4055円 50円の賃上げを求め要求提出!



3月21日(土)、コープやまぐち労組が09春闘要求書を提出しました。要求提出団交には執行委員10名が参加しました。労組側からは、要求書の説明を行なった後、春闘臨時大会で出された「有給休暇を取りたい」「休暇を増やしてほしい」「残業代を当たりまえに出してほしい」といった声を、特に強い要望として訴え、同時にこれらの問題を解決してゆくことが従業員の働く意欲を増し、今の生協の苦境を乗り越える方向でもあることを訴えました。

さらに、「店舗では危機感を正規のところまで共有できていない。本部との一体感が弱いと感じる。理事会は激励もかねて出向いてほしい」「慢性的な人員不足を何とかしてほしい」など、職場の問題や切実な

要求を一人一人の発言で理事会に訴えました。

理事会からは、「年度末、購買事業が赤字になることはないが来期が問題であること、店舗ではすでに供給ギャップが生まれており、未填補でも利用率を伸ばさきれていないことから、来年度予算では定期昇給と一時金を昨年並みで組んでいるが、4月の推移を見ながら判断する」との見解を表明しました。

次回の交渉を4月18日に設定し、労組への春闘回答は4月26日に文書で行なわれることを確認して、要求提出の団交を終了しました。  
(かべしんぶんより抜粋)

## パートナー24名が労組に加入 商品センター 分会で

3月26日(木)、コープやまぐち労組の書記局に、商品センターC分会から、24名分の加入申込書が一度に送られてきました。執行部は、驚くやら...うれしいやら...

コープやまぐち労組は、2010年にCSネットの統一物流センターが稼動するのに合わせて、商品センターのドライラインを閉鎖するとの提案を受けています。対象となっているドライラインは、労働組合への加入者が3分の1程度で、団結して理事会に雇用を守らせる上では、困難な側面もありました。労働組合は、すべての働く人の雇用を守ろうと、職場アンケートと加入用紙をセットにしてすべての働く仲間へ届けました。その時は、アンケートは回収できたけど、加入申し込みはゼロ。

そこで、今回は春闘臨時大会で、「執行部は全力で雇用確保のたたかいを進めるから、職場でも労組員を増やして団結を固めよう。生協の”員外利用“のようなことはなくそう」と委員長を先頭に、力強く呼びかけました。個の呼びかけに応じて、臨時大会に参加したパートナーの仲間が、「執行部ががんばっているのにドライラインで3分の1しか労組に入っていないのはいけない」「こういう時だからこそ、みんなで団結しよう!」と話し合い、パート係や代議員など労組員の仲間が中心になって加入を呼びかけました。

組織担当の久保さんは、「何回も加入のお誘いしても加入してもらえなかったのが、現場の労組員の強い意志での訴えに一気に加入が進みました。改めて、現場の仲間の訴えが、いかに重要なのかと思ひ知らされました。あと、臨時大会で、役員これまでの頑張り、これからの意気込みが、代議員に伝わったから、行動が起きたんだろうとも思いました。本当に嬉しかったですね。でもこれからが大変ですね」とうれしい悲鳴を上げています。

単組のニュースや取り組みがあれば、地連にお寄せください！